



R5年度 1年生 IPE（多職種連携教育）

多職種連携教育では、理学療法士科、作業療法士科、言語聴覚士科合同で小グループとなり、チームの役割について体験を通して学びます。

今年は車いすや歩行器、アイマスクなどを使用し、ゴミ捨てや買い物等の生活動作を体験しました。

頭でイメージできていたつもりでも、実際に体験すると予想と違い、エレベーターの操作やドアの開け閉め、靴を履くことなど、学校から出るだけでも大変ということに気づくことができました。

体験内容をまとめる際には、チームで協力して模造紙や、動画、写真、実演を用いて各班報告を行うことができ、チームの必要性について体感することができました。

